

地域に生きづく国有地（10）特別養護老人ホーム せたがや給田乃杜

（国有地は、地域に役立つ施設等に姿を変えて、地域貢献しています。）

特別養護老人ホーム せたがや給田乃杜

【東京都世田谷区給田 5-99-1 外 2,311.91 m²】



落ち着いた雰囲気のホール

入居者憩いの空間

《財産の沿革》

この地は、相続税物納により国有地となりましたが、平成 18 年に社会福祉法人七日会より特別養護老人ホーム敷地として利用すべく取得要望があり、諸手続きを経て平成 20 年 12 月 25 日付で売買契約を取り交わしたものです。

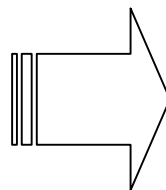
《施設の概要》

- ・施設内容・・・特別養護老人ホーム、デイサービス施設
- ・施設開設年月日・・・平成 22 年 5 月 1 日
- ・施設整備費・・・約 15 億円
- ・利用者数・・・特別養護老人ホーム 93 名、ショートステイ 15 名
- ・運営主体・・・社会福祉法人 七日会
- ・コンセプト・・・利用者が笑顔で快適に過ごせる生活環境を提供するとともに、地域に根付いた施設を目指しています。

《地域への貢献・効果(施設責任者の方への取材より)》

- ・毎年 5 月に当所で開催している「給田祭」へは近隣の方に参加いただいておりますが、地域の方々との交流を通じ、施設への理解が深まってきていると感じています。
- ・近隣の幼稚園、小中学校とは継続的に交流を続けており、核家族化が進み、お年寄りに触れる機会の少ない子供たちにとって、良い経験になればと思っています。
- ・地域のボランティアを広く募集し、入居者に対し朗読や楽器演奏を行っていただいておりますが、ボランティア側からも発表の場の提供ということで大変喜ばれています。
- ・世田谷区から福祉避難所の指定を受けており、災害時に援護が必要な高齢者や障害者にとって、なくてはならない施設となっています。

建設前（平成 22 年）



現在

